

平成24年度事務事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計

課・室名 義務教育課 (単位:千円)

事業名	福井新々元気宣言 における位置付け	事業区分			事業 開始年度	経過 年数	同一 カルテ 内に 含ま れる 事業 数	事務区分		平成 24年度 予算額	財源内訳			活動指標1結果分類				活動指標2結果分類				成果指標1結果分類				成果指標2結果分類				評価に基づく今後の対応										
		実行 予算	補助 金	その他				自治 事務	法定 受託 事務		国庫	その他 特定 財源	一般	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	拡 充	継 続	整 理 統 合	縮 減	休 止	廃 止	終 期 の 見 直 し	完 了	そ の 他	見 直 し 額	
被災幼児・児童・生徒就園就学支援事業			○		H23	2	1	○		1,576	0	1,576	0																											0
英語指導助手配置事業		○			S45	43	1	○		243,500	0	23,825	219,675			○				○																			△ 3,990	
人権教育推進事業		○	○		S45	43	2	○		4,296	1,016	0	3,280	○					○																				0	
新任教員等研修事業		○			S45	43	1	○		959	0	0	959	○																									0	
初任者研修実施事業		○			H元	24	1	○		1,671	0	0	1,671	○																									0	
環境・エネルギー教育支援事業		○	○		H15	10	2	○		24,585	24,585	0	0			○						○																	0	
道徳教育総合推進事業	元気な社会	○			H23	2	2	○		8,698	8,698	0	0			○				○																			△ 1,801	
夢や希望を育む教育活動推進事業	元気な社会	○			H23	2	1	○		1,357	0	0	1,357	○																									△ 1,787	
わくわく理科授業応援事業		○			H19	6	1	○		12,269	0	12,269	0			○																					○		△ 13,605	
「白川文字学」漢字教育普及推進事業	元気な県政	○			H23	2	1	○		6,576	0	0	6,576	○							○																		△ 1,625	
元気ふくいっ子学力向上推進事業		○	○		H22	3	2	○		24,421	0	893	23,528	○								○																○	△ 15,016	
算数Webシステム活用事業	元気な県政	○			H24	1	1	○		2,561	0	0	2,561																									○	0	
学校規模に応じた教育環境の充実	元気な社会		○		H23	2	1	○		2,694	0	0	2,694	○																									△ 590	
学校生活ボランティア推進事業			○		H24	1	1	○		1,500	0	0	1,500																									○	0	
新聞を活用した教育活動普及推進事業		○			H23	2	1	○		588	0	0	588																								○		△ 588	
NHK英語教材有効活用推進事業		○			H24	1	1	○		500	0	0	500																									○	0	
小中学生の嶺南・嶺北交流事業		○	○		H24	1	1	○		1,302	0	0	1,302																										○	△ 326
幼稚園新規採用教員研修		○			S50	38	1	○		1,098	0	0	1,098	○																								○	0	
福井型幼児教育支援事業	元気な社会	○	○		H23	2	4	○		12,973	1,782	19	11,172																										○	0
問題を抱える子ども等の自立支援事業		○			H15	10	1	○		2,751	2,751	0	0	○																								○	0	
不登校対策推進事業		○			H15	10	1	○		4,396	1,002	0	3,394																									○	△ 35	
いじめ電話相談事業		○			H18	7	1	○		5,229	1,743	0	3,486	○																								○	△ 48	
みんなが元気ふくいっ子事業		○			H22	3	2	○		927	927	0	0	○																								○	0	
スクールソーシャルワーカー配置事業		○			H20	5	1	○		12,938	4,312	0	8,626	○																								○	0	
スクールカウンセラー配置事業		○			H13	12	2	○		84,655	28,701	3	55,951	○																								○	0	
不登校生徒進路応援事業	元気な社会	○			H23	2	1	○		1,366	0	0	1,366																									○	△ 696	
団体への助成			○		S35	53	2	○		236	0	0	236																									○	0	
放課後子どもクラブ応援事業	元気な社会	○	○		H19	6	1	○		459,980	224,774	0	235,206	○																								○	△ 21	
サイエンス博士派遣事業	元気な社会	○	○		H23	2	1	○		3,341	0	0	3,341	○																								○	△ 41	
29		25	11	0						928,943	300,291	38,585	590,067	9	6	2	5	4	2	0	0	7	7	0	0	4	0	0	1	0	15	0	12	0	0	0	2	0	△ 40,169	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	被災幼児・児童・生徒就園就学支援事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H23年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 26年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 県において「福井県高校生就学等支援基金」を活用し、幼稚園および公立小中学校に在籍する被災した幼児・児童・生徒、その保護者の経済的負担の軽減を図る。

[事業内容]
 1 被災幼児就園支援事業
 対象者 県内公立または私立幼稚園に就園する幼児で、市町が行う幼稚園への就園奨励事業の対象となった被災幼児
 2 被災児童生徒就学援助事業（学用品費等）
 対象者 県内公立小中学校に就学する児童・生徒で、市町が行う就学援助事業（学用品費等）の対象となった被災児童・生徒

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				10,463	6,263	△ 40.1%		
2月現計予算額の推移				2,665	1,576	△ 40.9%		
決算額の推移				1,971				
事業効果の推移				69				
活動指標								
成果指標								

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,576		この事業の目的は、東日本大震災等により被災した幼児・児童・生徒、その保護者の経済的負担を軽減することであり、定量的に測定することは困難である。
財源内訳			
国庫			
その他特定財源	1,576		
一般財源	0		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本事業により東日本大震災等で被災した幼児・児童・生徒、その保護者の経済的負担の軽減を図っている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も引き続き実施することにより、幼児・児童・生徒、その保護者の経済的負担の軽減を図っていく。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 千円
-------	--	--	---------

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	英語指導助手配置事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 S45年度 経過年数 43年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 生徒等に生きた英語に接する機会を提供することにより、英語教育および国際理解教育の充実を図り、国際社会の中で活躍できる人材を育成する。

[事業内容]
 1 配置人数 47名 (中学校 47名)
 2 業務内容 (1) 英語授業におけるティーム・ティーチング
 (2) 教材作成等の授業準備
 (3) 授業での課題や宿題の対応 (英作文の添削等)
 (4) 英語教育に関する活動 (中学校英語セミナー等) の支援

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	262,351	258,983	253,833	258,133	250,194	△ 1.2%		
2月現計予算額の推移	259,827	252,556	249,964	250,858	243,500	△ 1.6%		
決算額の推移	259,826	249,395	248,192	248,039		△ 1.5%		
事業効果の推移	活動指標 A L T 配置数	50	48	48	48	47	△ 1.5%	
	配置 (訪問) 学校数 (中学校)	69	69	74	74	74	1.8%	本校ベース
	成果指標 英語授業時間の半分以上英語を使用する学校の割合 (中学3年生)	48.0%	49.0%	50.0%	56.6%	55.3%	3.8%	
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	243,500	平成10年度 87名配置 (義務教育49名) 平成13年度 87名配置 (義務教育50名) 平成21年度 82名配置 (義務教育48名) 平成22年度からは県雇用A L T を全公立中学校 (47校) に配置 平成24年度採用者から単価見直し	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	23,825	
	一般財源	219,675	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 多くの学校に配置 (訪問) しており、実践的なコミュニケーション能力の向上に役立っている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県雇用A L T を十分活用し、平成24年度からの新指導要領実施による中学校の英語授業時数の増加に対応するとともに、国際社会で活躍できる英語力の育成のために更なる英語教育を充実させるが、帰国旅費対象者の旅費の算定については見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 3,990 千 円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	人権教育推進事業	含まれる事業数	2	所属	教育庁	義務教育課	生徒指導・学校同和教育 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有→ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 S45年度 経過年数 43年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 児童・生徒の人権意識の高揚および教職員の人権教育についての意欲と資質の向上を図るとともに、今後の全県的な人権教育の推進を図る。

[事業内容]
 ①人権教育地区推進事業補助金：人権教育に関する研修会等の開催、啓発資料の作成、講習会等への参加、先進地視察等
 ・事業主体 美浜町・高浜町・おおい町
 ・補助率 2/3
 ②人権教育推進事業委託：地域、学校単位での実践的な研究
 ・委託先 若狭町三方中学校区、池田町立池田小学校
 ・10/10委託

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	3,280	3,280	3,280	4,233	4,296	7.6%		
2月現計予算額の推移	3,280	3,280	3,280	4,233	4,296	7.6%		
決算額の推移	3,280	3,201	3,074	3,235		△0.4%		
事業効果の推移	活動指標 補助・委託市町数	3	3	3	5	5	16.7%	I
	研究冊子発行数	17	17	17	22		9.8%	I
	成果指標 研修会参加者のべ数	4,539	4,057	4,602	4,717		1.8%	II
計画の達成状況 [目標名]	年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項	
予算額 (単位：千円)	4,296	H23～人権教育推進事業委託を追加 ※H22まで支出委任事業で実施 (H23～国庫委託に持ち替え)		
財源内訳	国庫		1,016	
	その他特定財源			
	一般財源		3,280	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 学校、地域での人権教育の研修や、多くの教職員の研修会への参加で、人権教育についての意欲と資質の向上が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 地域の実態に即した積極的な実践が可能となり、本県の人権・同和教育の充実・強化のために必要である。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	新任教員等研修事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 S45年度 経過年数 43年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]

新任教員等の資質向上を図る。

[事業内容]

- 1 教職経験者研修 (対象者 教職経験者5か年および10か年の教員)
- 2 新任教務主任研修 (対象者 新任教務主任)
- 3 新任特別支援教育担当教員研修
- 4 新任通級指導担当教員等

[予算額および指標の推移等]

(単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,352	962	940	940	959	△ 7.3%		
2月現計予算額の推移	1,352	962	940	940	959	△ 7.3%		
決算額の推移	1,352	962	940	922	959	△ 11.0%		
事業効果の推移								
活動指標	研修参加率 (%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%		II
成果指標							※目標数値を決定することが困難なため、特記事項に記載。	
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	959	10か年の教員の社会体験研修の実施 (平成11年度から) 10年経験者研修において、評価システムを導入し、校内研修を15日以上、校外研修を8日以上実施。	研修事業の目的は教員としての資質や能力の向上を図ることにあり、定量的に成果指標を測定することは困難である。
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	959		

[事業の評価]

所属の方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価] 継続的に毎年多数の参加者があり、教育公務員としての資質の向上に役立っている。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 教育課程の適正な実施や教育の今日的課題の解決に向け、本研修を計画的に実施していく。</p>	<p>評価に基づく今後の対応</p> <p> <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 </p> <p>見直し額 千円</p>
-------	---	--

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	初任者研修実施事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H元年度 経過年数 24年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
新任教員等の資質向上を図る。

[事業内容]
 対象者 新採用教員
 ・小学校教員
 ・中学校教員
 ・高等学校教員
 ・特別支援教育諸学校教員
 内容
 ・校内研修（勤務校において、年間300時間以上実施）
 ・校外研修（教育研究所、特別支援教育センター等において、年間25日以上研修を実施）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	1,571	1,570	1,570	1,570	1,671	1.6%		
2月現計予算額の推移	1,571	1,570	1,570	1,570	1,671	1.6%		
決算額の推移	1,571	1,565	1,558	1,555		△ 0.3%		
事業効果の推移								
活動指標	研修参加率 (%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%		II
成果指標							※目標数値を決定することが困難なため、特記事項に記載	
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,671		研修事業の目的は教員としての資質や能力の向上を図ることにあり、定量的に成果指標を測定することは困難である。
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	1,671		

[事業の評価]

所属の方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価] 毎年継続的に全ての新採用教員の参加があり、新採用教員の資質の向上に役立っている。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 新採用教員に対する資質の向上は必要であるため、今日の課題に対応できるような内容とするなど研修を充実していく。</p>	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 千円
-------	--	--	---------

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	環境・エネルギー教育支援事業	含まれる事業数	2	所属	教育庁	義務教育課	指導 G		
福井新元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H15年度 経過年数 10年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 環境・エネルギー教育について、市町における自主的な取り組みを支援することにより、地域の特色に応じた実践を通じて、環境・エネルギー問題についての児童・生徒の理解を深め、自ら考え、判断する力を育成する。

[事業内容]
 (1) 市町における自主的な取り組みを支援（市町への補助金）
 ア 見学会
 エネルギー教育に関連する施設等を見学し、児童・生徒の関心を高め、理解を深める。
 イ 講師派遣
 講師の講演や、意見交換会での指導、助言を受けることを通して、児童・生徒の理解を深める。
 ウ 資材・機材の活用研究
 環境・エネルギー教育に関する資材・機材の活用方法を研究し、児童・生徒の理解を深める。
 (2) 小学校教職員を対象にした放射線等に関する研修会の実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	-	26,000	26,000	-	26,000	0.0%		
2月現計予算額の推移	-	26,000	22,465	-	24,585	△ 2.1%		
決算額の推移	-	22,217	21,797	-		△ 1.9%		
事業効果の推移								
活動指標	補助対象校数	-	190	125	-	84	△ 33.5%	IV
成果指標	環境教育取組率	-	96.8%	99.3%	-	100.0%	1.6%	環境教育取組校／全公立小中学校（分校含む） II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	24,585	・平成15年度は中学校の参加校が多かったため、平成16年度は小学校の参加校が増えるよう市町村に要請 ・17年度、20年度、23年度は高校において実施（高校教育課で予算計上）	
財源内訳	24,585		
国庫			
その他特定財源			
一般財源	0		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本事業による支援により、環境・エネルギー教育への取組みが浸透している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 地域の特色を生かした環境・エネルギー教育の実施は、児童・生徒が環境保全についての理解を深めるために必要であり、今後も継続していく。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 千円
-------	---	---	---------

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	道徳教育総合推進事業	含まれる事業数	2	所属	教育庁		義務教育課		指導 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [日本のモデル「福井の教育」]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 2年	H23年度 経過年数	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 地域の実情に応じた特色ある道徳教育を研究するとともに、本県独自の道徳教育用教材を作成、活用し、自己のあり方や生き方について考えを深め、夢や目標を持って最後まで挑戦しようとする子どもの育成を図る。

[事業内容]
 ①国の作成した「心のノート」の既存ページに下記の独自ページを追加
 ・地域郷土資料（心に響く授業が行えるふるさと読み物資料）
 ・ふるさとの子どもへのメッセージ（国内外で活躍する福井出身者等から） 等
 ②保護者・地域参加型の道徳授業「親子で学ぶ道徳講座」の開催（市町補助）
 ③道徳教育実践研究事業：地域の実情に応じた特色ある道徳教育の研究
 ・委託先 あわら市
 ※H22まで支出委任事業で実施（国庫委託に持ち替え）

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					20,353	13,830	△ 32.0%		
2月現計予算額の推移					18,186	8,698	△ 52.2%		
決算額の推移					12,085				
事業効果の推移	活動指標	福井県版「心のノート」配布部数			73,300	32,920	△ 55.1%		IV
	成果指標	親子で学ぶ道徳講座実施校数			9	9	0.0%		II
	成果指標	「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒（小学校）			-	68.1%			
成果指標	「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒（中学校）			-	44.7%				
計画の達成状況 [目標名]		「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒の割合（全国学調）		24年度整備水準 [小68.1%、中44.7%] / 整備目標		26年度 [小75%、中50%] = []			

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	8,698		23年度は全国学力学習状況調査は休止
財源内訳	国庫	8,698	
	その他特定財源		
	一般財源	0	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 事業を実施することで、道徳教育の質の向上と充実が図られた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も福井県版心のノートを全校で活用するなど、道徳教育のより一層の充実を図るが、道徳教育実践研究事業については、県下全域において道徳教育の推進を図ることができたため見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 1,801 千円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	夢や希望を育む教育活動推進事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [日本のモデル「福井の教育」]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H23年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 26年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 学校や生活での体験等を記録し振り返るなど、発達段階に応じたキャリア教育を実施し、夢や目標を持ち、意欲的に挑戦しようとする子どもを育成する。

[事業内容]
 ①夢カルテの作成
 ・対象：小学校4年生～中学校3年生（小4・中3にそれぞれ配布）
 ②「講演会～プロフェッショナルに学ぶ挑戦力～」の実施
 ・対象：中学生および保護者 約250組
 ③キャリア教育研修会の実施
 ・対象：全小中学校のキャリア教育・進路指導等担当者 約300人
 ・内容：「生きる力」を育成するためのキャリア教育の新たな方向性と求められる教育の充実

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				2,564	2,477	△ 3.4%		
2月現計予算額の推移				956	1,357	41.9%		
決算額の推移				912				
事業効果の推移								
活動指標	夢カルテ配布数			17,000	17,000	0.0%		II
成果指標	「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒（小学校）			-	68.1%			
	「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒（中学校）			-	44.7%			
計画の達成状況	【目標名】		「将来の夢や目標を持っている」と答える児童生徒の割合（全国学調）		24年度整備水準	[小68.1%、中44.7%]	／整備目標	26年度 [小75%、中50%] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,357		23年度は全国学力学習状況調査は休止
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	1,357		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 事業を実施することで、キャリア教育全体の向上と子どもたちの夢と希望を伸ばす教育が図られた。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 講演会については今後も引き続き実施することで、夢や目標を持って挑戦しようとする子どもの育成を図るが、キャリア教育研修会については23、24年度で県内全小中学校の教員に対して実施し、一定の効果が得られたため、見直しを行う。また、夢カルテについては、道徳教育総合推進事業（国庫）を活用し作成する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他 見直し額 △ 1,787 千 円
-------	--	---

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	わくわく理科授業応援事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H19年度 経過年数 6年	事業終了 予定年度 24年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 小学校の理科において、観察・実験を補助する「理科支援員」等を配置し、授業の充実、活性化を図る。

[事業内容]
 (1) 理科支援人材の採用、配置、研修、学校等との連絡調整を行うためのコーディネーター配置
 (2) 教員OB、大学生、地元企業の技術者など県内の人材を理科支援人材バンクに登録
 (3) 小学校5、6年生を対象に理科支援人材を派遣
 理科の観察・実験を補助する「理科支援員」を派遣

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	19,000	23,400	23,047	15,074	13,605	△ 5.7%		
2月現計予算額の推移	14,614	20,453	15,078	13,602	12,269	△ 1.5%		
決算額の推移	13,989	18,652	15,063	13,533		1.3%		
事業効果の推移	活動指標 登録者数	82	108	101	79	66	△ 3.3%	Ⅲ
	成果指標 派遣学校数	53	61	88	76	75	11.1%	I
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	12,269	H22年度 理科に関する発展的な内容の授業を実施できる「特別講師」の派遣を廃止	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	12,269	
	一般財源	0	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 多くの学校に派遣することができ、実験等によるわかりやすい授業を展開することができる。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業は、委託元である(独)科学技術振興機構の事業の終了に伴い今年度で終了するが、今後は小学校教員を対象に実験指導の研修会をすすめ、小学校理科実験の充実を図る。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 13,605 千 円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	「白川文字学」漢字教育普及推進事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁		義務教育課		指導 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政策 [国体めざす県民スポーツ、生活のなかに楽しむ県民文化]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年	H23年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 26年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 小学校において、「白川文字学」を取り入れた漢字学習を実施し、児童が漢字に興味を持ち、楽しく覚えることができるよう、本県独自の漢字教育を普及推進する。

[事業内容]
 (1) 新カリキュラムに基づく副読本の作成および全児童への配布、授業での活用
 (2) 「福井県漢字学指導者養成講座」、白川文字学研究会（ゼミ研修）の実施
 ・立命館大学（東洋文字文化研究所）と連携
 ・回数：漢字学指導者養成講座 15回／2年間 研究会（ゼミ研修） 5回
 (3) 漢字学習研修会の開催（一般研修）
 ・対象：小学校教員（初任者1回、研究所等講座3回）
 (4) 拠点校による研究体制構築
 ・7地域8校に漢字教育の拠点校を指定、研修会や教材開発・指導案の研究開発を実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移				6,788	6,576	△ 3.1%			
2月現計予算額の推移				6,788	6,576	△ 3.1%			
決算額の推移				6,284					
事業効果の推移	活動指標	指導者養成講座、研究会等開催数			21	24	14.3%	福井県漢字学指導者養成講座、白川文字学研究会（ゼミ研修）、漢字学習研修会	I
	成果指標	指導者養成講座、研究会等参加者数			177	389	119.8%	福井県漢字学指導者養成講座、白川文字学研究会（ゼミ研修）、漢字学習研修会	I
		漢字学指導者の認定人数			-	36			
計画の達成状況	【目標名】 漢字学指導者の認定人数		24年度整備水準 [36名] / 整備目標 26年度 [60名] = [60.0%]						

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	6,576		漢字指導者の認定については、平成23～平成24年度に認定
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	6,576	

[事業の評価]

所属の方針	〔活動指標、成果指標に対する評価〕 教員の漢字学習の指導力が向上し、児童が漢字に興味を持ち、楽しく学ぶことができた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	〔今後の事業展開に関する考え方、見直し内容〕 漢字副読本を販売するなど、本県独自の漢字教育の一層の普及推進を図るが、漢字教育拠点校については県内全小学校に漢字副読本を配布しているため見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 1,625 千円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	元気ふくいっ子学力向上推進事業	含まれる事業数	2	所属	教育庁	義務教育課	指導 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H22年度 経過年数 3年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 夢や希望をもって未来の社会にはばたく生き生きとした子どもを育てるため、独自テストや教員の指導力向上を実施することなどにより、全国トップレベルの学力を維持・向上させていく。

[事業内容]
 (1) 平成22年度より抽出方式で実施される「全国学力・学習状況調査」について、全員を対象に実施し、県において採点・集計を実施
 (2) 福井県学力調査の拡充（活用力を問う問題を追加）
 (3) コア・ティーチャーター養成事業
 研究校において、中核となる教員を中心に、指導方法を研究（年間28校、5年間で140校の研究校を指定）
 (4) 授業名人の技継承事業
 (5) 本県の教育モデルを県内外へ発信
 (6) 小学校教員理科指導力向上事業
 小学校理科について指導方法等の改善を図るため、観察・実験の指導書を作成し、これを活用して小学校教員を対象にした研修を実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移			20,627	20,849	26,563	14.2%			
2月現計予算額の推移		3,000	19,694	19,957	24,421	193.4%			
決算額の推移		2,453	18,310	18,120		322.7%			
事業効果の推移	活動指標	コア・ティーチャーター研究指定校数	-	28	28	0.0%		II	
	成果指標	全国学力・学習状況調査全国順位（小学校）	2	2	-	2	0.0%	国語、算数、理科の平均正答率の全国順位	II
		全国学力・学習状況調査全国順位（中学校）	1	1	-	2	50.0%	〃	IV
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準 [] / 整備目標			年度 [] = []			

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	24,421		23年度は全国学力学習状況調査は休止
財源内訳	国庫		
	その他特定財源	893	
	一般財源	23,528	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 全国学力・学習状況調査において、本県児童・生徒はこれまで同様の成績を収めている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県独自のテストや教員の指導力向上の施策を実施することにより、全国トップレベルの学力を維持・向上させる。平成25年度は全国学力・学習状況調査は全数調査で行われるため、県において採点集計は実施しない。また、コア・ティーチャーター養成事業の授業実践事例集等の印刷については見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 15,016 千円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	算数Webシステム活用事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な県政] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [「希望ふくい」のふるさとづくり]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H24年度 経過年数 1年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
サイエンス教育の基礎である算数科において、単元評価Webシステムを活用することにより、県と自学級の学習状況の比較・分析を行い、個別指導や補充事業に役立てる。

[事業内容]
 (1) 算数Webシステムの構築
 ・単元評価問題の作成、更新 (小学校1年～小学校6年までの各単元評価問題を作成 計102単元)
 ・集計分析システムの作成・維持 (各設問ごとに自学級正答率、県正答率を表示 (表、グラフ、分布表)、システムの保守、点検)
 (2) システムの活用による学力の向上
 ・学級担任による単元評価問題の実施・採点・入力
 ・学級担任によるダウンロードした結果から県と自学級の学習状況を比較・分析

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					3,207			
2月現計予算額の推移					2,561			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標 実施学校数				200			
	成果指標 実施利用率				100.0%			
計画の達成状況 [目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []				

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,561		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	2,561	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内全小学校において、単元評価問題を実施しており、各小学校で児童の課題を把握し、その課題克服に向けて、個別指導や補充学習等を行っている。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	<input type="checkbox"/> 見直し額 <input type="checkbox"/> 千 円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 課題改善の状況を把握するために、また、学力の定着を図るために、年度毎に単元評価問題を部分的に更新する。		

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	学校規模に応じた教育環境の充実	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	人事G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [日本のモデル「福井の教育」]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H23年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 27年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 小学1年生に対する35人学級編制の導入や少子化の影響等をふまえ、小規模校の統合の支援等、教育環境の充実を図る。

[事業内容]
 ①公立小・中学校適正規模化支援事業：小規模化が進む小・中学校の適正規模化を図るため、学校統合が円滑に進むように市町に対してスクールバス購入費補助や指導体制を支援
 (1) 統合する学校のスクールバス購入費の補助 補助率：1/2 (上限2,500千円) ・事業期間：平成23年度～平成27年度(教育振興基本計画期間内)
 (2) 非常勤講師を1名配置し、複式学級を単式学級に統合する際に生ずる未学習を解消するための授業を支援
 ・統合前1年間、非常勤講師を配置して単式授業とすることで、未学習となる単元を解消する。
 ・統合後1年間、非常勤講師を配置して、未学習となっている単元に対する補充学習を行う。
 ②小規模校合同授業推進事業：小規模校児童に多くの仲間と切磋琢磨し、多様な価値観に触れる機会を与えるため、小規模校の合同授業をモデル地域において実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				4,098	2,694	△ 34.3%		
2月現計予算額の推移				4,098	2,694	△ 34.3%		
決算額の推移				3,394				
事業効果の推移	活動指標	合同授業開催日数		2	6	200.0%		I
	成果指標	「ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがある」と答える児童(小規模小学校)		-	64.0%			
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準 [-] / 整備目標		年度 [] = []			

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,694		23年度は全国学力学習状況調査は休止
財源内訳			
	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	2,694	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 合同授業では、他校の同学年の仲間と授業を受けることにより、刺激を受け合いながら学ぶことができた。また、大野市藤生小学校と富田小学校の平成24年4月の統合に伴うスクールバスの購入助成を行い、円滑な統合を支援できた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	<input type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
	<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	
	見直し額		△ 590 千円		

[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]
 今後も事業内容を見直した上で継続し、統廃合を円滑に進めるとともに、合同授業を実施することで、小規模校児童の学ぶ意欲や学力を高めていく。

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	学校生活ボランティア推進事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁		義務教育課		指導 G	
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H24年度 経過年数 1年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 小学校の体験活動や学校生活を支援するため、地域ボランティアを全学年対象に導入することにより、地域の力を生かした教育体制の一層の充実を図り、子どもたちが地域へでて活動するきっかけづくりにする。

[事業内容]
 小学校の学級にボランティアを導入する経費に対する助成（学校内での活動を対象）
 (1) 補助対象経費 ボランティア保険
 (2) 活動内容
 ①授業での児童への対応、安全指導
 ②体験活動時の支援
 ③学校行事での支援
 ④給食時の配膳、後かたづけの補助
 ⑤休み時間の安全指導
 ⑥清掃時における児童への支援
 ⑦読み聞かせ等
 ⑧あいさつ運動等
 ⑨教育環境の整備
 ⑩外国語活動での児童への対応

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					1,500			
2月現計予算額の推移					1,500			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標 活動人数(回数)						※目標数値を決定することが困難なため、特記事項に記載	
	成果指標							

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,500		この事業の目的は、児童へのきめ細やかな指導の充実を図ることにあり、定量的に測定することは困難である。
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	1,500	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 多くのボランティアに活動していただき、児童の学校生活の支援が充実している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も授業を継続し、地域の力を生かした教育体制の一層の充実を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	新聞を活用した教育活動普及推進事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H23年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 24年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 「読解力」の向上を目的として、新聞を活用した授業を全校で展開するため、県内全小中学校教員を対象としたシンポジウムおよびワークショップを開催する。

[事業内容]
 (1) 県内外大学教授、国立教育政策研究所学力調査官、他県NIE実践校教員等によるシンポジウム
 「読解力育成のための新聞を活用した授業実践について」
 ・読解力の育成に効果的な新聞活用の方法を、授業実践例をもとに語る
 (2) NIE実践校教員の分科会によるワークショップ
 県内外のNIE実践教員が講師となり、読解力育成のための教材づくりや授業での新聞活用方法のポイントを紹介するとともに、実際に参加者が体験する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				1,552	588	△ 62.1%		
2月現計予算額の推移				1,552	588	△ 62.1%		
決算額の推移				1,191				
事業効果の推移	活動指標	学校全体で新聞を活用した教育に取り組む割合		92.1%				
	成果指標	新聞やテレビ等のニュースに関心がある子どもの割合 (小学校)		-	64.1%			
		新聞やテレビ等のニュースに関心がある子どもの割合 (中学校)		-	63.8%			
計画の達成状況	[目標名]			年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []		

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	588		23年度は全国学力学習状況調査は休止
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	588	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 多くの学校で新聞を活用した教育が取り組みられており読解力の育成に役立っている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 事業は完了するが、今後も教育活動全般における新聞活用の多様な指導法を周知するための研修会を実施する。		<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他
			見直し額 △ 588 千円

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	NHK英語教材有効活用推進事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H24年度 経過年数 1年	事業終了 予定年度 24年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
NHK英語教材の効果的な活用の研究をモデル校において実施し、その成果を県内中学校に広げ、中学生の「聞く」「話す」能力を高める。

[事業内容]
朝の会、昼食時、帰りの会、授業等において、NHK英語教材を使用する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					500			
2月現計予算額の推移					500			
決算額の推移								
事業効果の推移								
活動指標	実施学校数				10			
成果指標	モデル校で英語授業時間の半分以上英語を使用する割合(中学3年生)				70.0%			
計画の達成状況 [目標名]							年度整備水準 [] / 整備目標	年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	500		
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	500		

[事業の評価]

所属の方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価] 事業をモデル校において実施することで、有効なNHK英語教材およびその活用方法を研究し、生徒の「聞く」「話す」能力を高める。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後は、平成24年度にモデル校が実践したNHK教材を活用したモデル授業の実践書を全中学校に配布し、NHK英語教材を活かした授業を展開する。</p>	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円
-------	--	-------------	---	---	--

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	小中学生の嶺南・嶺北交流事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H24年度 経過年数 1年	事業終了 予定年度 25年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 平成26年度に予定の舞鶴若狭自動車道の活用をふまえた小中学校の嶺南・嶺北間の遠足や体験活動等の「交流プログラム」を作成し、平成26年度以降、県内の小中学校で嶺南・嶺北間の交流を拡大する。

[事業内容]
 (1) 「嶺南・嶺北間交流プログラム」作成検討委員会の開催
 県内教員と行政担当者により、検討委員会を開催し、交流のためのプログラムやモデルコース案を作成
 (2) 「嶺南・嶺北間交流プログラム(案)」による相互訪問・相互交流をモデル的に実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移					1,302			
2月現計予算額の推移					1,302			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標	モデルコース実施校数				6		
	成果指標	嶺南・嶺北への遠足訪問、体験活動を実施した学校数						

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 26年度 [小100人、中25人] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,302		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	1,302	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「小中学校の嶺南・嶺北交流プログラム」によるモデルコースの作成および体験をすることができる。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も事業内容を見直した上で継続し、「小中学校の嶺南・嶺北交流プログラム」により、小規模校の相互訪問・相互交流をモデル的に実施する。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 326 千円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	幼稚園新規採用教員研修	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	幼児教育支援室		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 S50年度 経過年数 38年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 幼稚園新規採用教員に対して、幼稚園等の教育水準の維持向上を図るため、幼稚園教育の基礎や指導法等について幅広い研修を行い、幼稚園教員としての資質の向上を図る。

[事業内容]
 受講者： 公立および私立の新規採用教員
 研修期間： 園内10日間、園外10日間

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	1,561	1,102	1,099	1,213	1,098	△ 7.2%			
2月現計予算額の推移	1,561	1,102	1,099	1,213	1,098	△ 7.2%			
決算額の推移	1,544	1,006	1,096	1,186	1,098	△ 5.9%			
事業効果の推移	※目標数値を決定することが困難なため、特記事項に記載								II
活動指標	研修参加率 (%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%			
成果指標									

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,098		研修事業の目的は教員としての資質や能力の向上を図ることにあり、成果指標を定量的に測定することは困難である。
財源内訳			
国庫			
その他特定財源			
一般財源	1,098		

[事業の評価]

所属の方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価] 毎年継続的に約30人の研修参加者があり、新規採用の幼稚園教員に対する資質の向上に役立っている。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 新採用教員に対する資質の向上は必要であるため、今日の課題に対応できるような内容とするなど研修を充実していく。</p>	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円
-------	---	-------------	---	----------

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	所属	教育庁	義務教育課	幼児教育支援室
福井型幼児教育支援事業	4	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [日本のモデル「福井の教育」]	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 つながりの力を活かした幼児教育を目指すため、①教員の資質向上、②保育所・幼稚園・小学校の円滑な接続、③家庭教育力の向上を図るほか、本県独自の施策として加古里子氏との連携プロジェクト等を推進する。

[事業内容]
 (1) 教員の資質向上 ～先生の知識と意欲の向上～
 ア 幼児教育キャリアアップシステム(仮称)の創設 イ 幼児教育相談員(嘱託)の設置
 (2) 保育所・幼稚園・小学校の円滑な接続 ～カリキュラムの円滑な接続～
 ア アプローチ・スタートカリキュラム指針の策定 イ 幼児教育の改善・充実調査研究事業
 (3) 家庭教育力の向上 ～保護者や祖父母の家庭教育力の向上～
 ア 親力アドバンス向上事業 イ 家庭教育支援センターモデル事業
 (4) 本県の特長を活かした幼児教育の推進
 ア 加古里子読み聞かせ絵本セレクション30 イ 福井発 幼児教育実践プランの調査・研究事業

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				3,496	13,731	292.8%		
2月現計予算額の推移				4,246	12,973	205.5%		
決算額の推移				3,020				
事業効果の推移	活動指標	幼稚園・保育園教員合同研修実施回数			44			
	成果指標	親力アドバンス向上事業参加者数			288			
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準 [] / 整備目標			年度 [] = []		

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	12,973		
財源内訳	国庫	1,782	
	その他特定財源	19	
	一般財源	11,172	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 今年度は10月に「幼児教育支援プログラム」を策定、11月には「幼児教育支援センター」を開設し、幼稚園・保育所・小学校の連携強化のための合同研修や、家庭の幼児教育力を高める講座などを開始した。また、小学校と保育所・幼稚園の接続カリキュラムづくりにも着手した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後は「幼児教育支援センター」が中心となり、保護者や祖父母を対象とした家庭教育に関する出前講座を開催するほか、絵本や童謡を通して家族のふれ合う機会を増やしていく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
			<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

	問題を抱える子ども等の自立支援事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	生徒指導・学校同和教育 G						
福井新々元気宣言 における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 事業終了 予定年度	H15年度 経過年数 10年	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		

[事業目的]
不登校、いじめ、暴力行為などの問題行動について、関係機関と連携して未然防止、早期発見・早期対応の取組みを充実する。

[事業内容]
不登校問題に取り組む適応指導教室の中核的機能およびネットワークの整備
 (1) 適応指導広域支援センター 1箇所(県教育研究所教育相談課)
 中核教室への支援、合同プログラムの実施
 (2) 中核教室 10箇所(嶺南教育事務所、他9市)
 ネットワークを組む各適応指導教室への助言・援助

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	23,700	24,205	23,082	7,000	3,000	△ 32.3%		
2月現計予算額の推移	22,979	20,437	7,000	3,004	2,751	△ 35.6%		
決算額の推移	22,568	19,386	6,621	2,775		△ 46.0%		
事業効果の推移	活動指標 在籍児童・生徒数	150	139	105	110	△ 9.0%	適応指導教室に通室した児童・生徒数(実人数)	I
	成果指標 学校復帰率	67.3%	66.9%	70.5%	70.9%	1.8%	学校復帰した児童・生徒数/在籍児童・生徒数×100	II
計画の達成状況 [目標名] 不登校児童生徒数(公立) 23年度整備水準 [小120人、中560人] / 整備目標 26年度 [小110人、中550人] = []								

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,751	平成19年度～ 暴力行為等対策も含め、事業名称変更(18年度まで 不登校児童・生徒適応指導支援事業)	
財源内訳	国庫	2,751	
	その他特定財源		
	一般財源	0	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 各適応指導教室の適切な支援と教室間のネットワーク化により、児童・生徒の学校復帰に役立っている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 適応指導教室の通室を通して、学校に登校できない児童・生徒に対する支援を充実していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	不登校対策推進事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	生徒指導・学校同和教育 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H15年度 経過年数 10年	事業終了 予定年度 26年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 学校における不登校児童・生徒へのきめ細かな対応や社会全体・県民挙げての支援策を講じることで、不登校の増加を抑止するとともに、全ての児童・生徒が楽しく生き生きと活動できるような学校生活の充実に資する。

[事業内容]
 (1) 心のパートナー派遣事業（心に悩みを持つ小・中学生の話し相手として大学生を派遣）
 (2) メディアを活用した児童・生徒の心の理解についての啓発
 (3) カウンセリング研修会による地域の教育力の向上
 (4) 不登校の理解と対応についての講演会（実践家）の実施
 (5) 社会規範意識の向上に関する講演会（法教育）の実施
 (6) 県民と不登校児童・生徒等との交流活動による不登校児童・生徒等への支援

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	8,219	7,459	6,932	5,442	4,527	△ 13.7%		
2月現計予算額の推移	8,019	6,932	6,655	5,105	4,396	△ 13.7%		
決算額の推移	7,730	5,744	5,577	4,307		△ 17.1%		
事業効果の推移	活動指標 心のパートナー派遣回数	2,004	2,122	1,755	1,435	△ 9.9%		IV
	成果指標 研修会等参加人数	1,101	987	726	1,169	24.8%	カウンセリング研修会、講演会の参加人数	I
	成果指標 不登校出現率（小学校）	0.32%	0.34%	0.28%	0.27%	△ 5.0%	不登校児童・生徒数／在籍児童・生徒数×100	I
計画の達成状況	【目標名】 不登校児童生徒数（公立）		23年度整備水準 [小120人、中560人]		／整備目標	26年度 [小110人、中550人]	= []	

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	4,396		
財源内訳	国庫	1,002	
	その他特定財源		
	一般財源	3,394	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 心のパートナーの派遣は、小・中学校や適応指導教室からの要請も多く、児童・生徒の悩み解消に役立っている。また研修会も多くの参加者がいることから地域の教育力の向上や不登校への県民の理解に役立っている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 家庭・地域・学校および関係機関が連携し、一体的に取り組むことで不登校の未然防止を図っていく。心のパートナー派遣事業の募集案内の印刷については見直しを行う。		見直し額	△ 35 千円

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	いじめ電話相談事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	生徒指導・学校同和教育 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 → ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H18年度 経過年数 7年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
いじめ問題に悩む子どもや保護者等が、いつでも相談できる体制を整備し、いじめの早期発見、早期対応を図る。

[事業内容]
 (1) 教育研究所における教育相談に加え、夜間・休日を含めた24時間電話相談体制の整備
 ①実施時間 平日 … 17:15～ 8:30
 休日 … 8:30～17:15、17:15～ 8:30
 ②対応者 教員OB、相談経験者、スクールカウンセラー等
 1名体制(数名でローテーション)
 (2) 「相談窓口照会カード」の作成、配付
 小・中・盲・ろう・養護学校の全児童・生徒に対し、関係機関の相談窓口を周知

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	5,176	5,470	5,395	5,242	5,229	0.3%		
2月現計予算額の推移	5,176	5,470	5,395	5,242	5,229	0.3%		
決算額の推移	5,176	5,187	5,112	5,053		△ 0.8%		
事業効果の推移								
活動指標	相談受付件数	273	245	256	191	△ 10.4%		I
成果指標	いじめの認知件数	1,287	760	591	437	△ 29.7%		I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	5,229		
財源内訳			
	国庫	1,743	
	その他特定財源		
	一般財源	3,486	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 年間を通じ一定の相談件数があり、いじめ問題等への早期対応ができる。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] いじめ問題に悩む子どもにとって夜間や休日に相談できることは重要であり、また、早期解決を図る上でも相談体制を維持していく。「相談窓口照会カード」の印刷については、見直しを行う。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 見直し額 △ 48 千円
-------	---	--

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	みんなが元気ふくいっ子事業	含まれる事業数	2	所属	教育庁	義務教育課	生徒指導・学校同和教育 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H22年度 経過年数 3年	事業終了 予定年度 26年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 不登校の未然防止を重点とした対策方針を策定するとともに、子どもたちの登校渋りや遅れがちな学習をサポートする登校支援員を配置するなどして、不登校の発生未然防止と不登校児童生徒の早期に学校に復帰できるシステムを確立する。

[事業内容]
 (1) 不登校の発生未然防止と不登校児童生徒の早期学校復帰システムづくり
 県不登校対策指針を策定し、各校で指針に基づく対策を実施 ※国の研究事業を活用し、成果を検証
 (2) 登校支援員を配置し、教員を補助
 業務内容 児童・生徒への個別学習支援（不登校のための遅れがちな学習を支援）
 登校渋りの児童生徒への登校支援 など
 (3) 不登校生徒を出さないための教員の資質・能力向上研修会の実施

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移			1,450	1,483	1,178	△ 9.1%		
2月現計予算額の推移			1,450	952	927	△ 18.5%		
決算額の推移			1,315	735		△ 44.1%		
活動指標 登校支援員の支援件数			695	730		5.0%		I
成果指標 不登校出現率（小学校）			0.28%	0.27%		△ 3.6%	不登校児童・生徒数／在籍児童・生徒数×100	II
成果指標 "（中学校）			2.42%	2.08%		△ 14.0%	不登校児童・生徒数／在籍児童・生徒数×100	I
計画の達成状況	【目標名】 不登校児童生徒数（公立）		23年度整備水準 [小120人、中560人]		／整備目標	26年度 [小110人、中550人]	= []	

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額（単位：千円）	927		登校支援員にかかる経費は緊急雇用臨時特例基金を活用
財源内訳			
国庫	927		
その他特定財源			
一般財源			

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 登校支援員の活動により登校が増えている不登校の児童・生徒が増加している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 教員の資質能力の向上やスクールカウンセラー等の外部人材の効果的な活用を通して、不登校の未然防止と不登校児童生徒の早期学校復帰を支援する。	評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額 千円
-------	---	--	---------

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	スクールソーシャルワーカー配置事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	生徒指導・学校同和教育 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H20年度 経過年数 5年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
社会福祉等の専門的な知識を持つ人材を配置し、家庭、友人関係等、児童・生徒を取り巻く環境の問題を解決する。

[事業内容]
「スクールソーシャルワーカー」の配置
 ア 配置箇所 17市町：9市（各教育委員会1名（福井市は2名））および教育研究所（1名）、嶺南教育事務所（1名）
 イ 資格要件 社会福祉士、精神保健福祉士、元教員等、福祉や教育についての経験を有する者
 ウ 業務内容 問題を抱える児童・生徒の家庭等への働きかけ、福祉関係機関等とのネットワークの構築、連携・調整、学校内における問題解決のための体制構築、支援 等

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	25,283	8,602	8,602	12,938	12,938	△ 3.9%		
2月現計予算額の推移	23,562	8,602	8,349	12,938	12,938	△ 2.9%		
決算額の推移	21,386	6,612	7,896	11,466		△ 1.5%		
事業効果の推移	活動指標 配置市町数	9	9	9	17	22.2%		I
	活動指標 対応事案数	366	304	286	269	△ 9.6%		I
	成果指標 不登校出現率（小学校）	0.32%	0.34%	0.28%	0.27%	△ 5.0%	不登校児童・生徒数／在籍児童・生徒数×100	I
	成果指標 “（中学校）	2.61%	2.54%	2.42%	2.08%	△ 7.2%	不登校児童・生徒数／在籍児童・生徒数×100	I
計画の達成状況	【目標名】 不登校児童生徒数（公立）		23年度整備水準 [小120人、中560人]		／整備目標	26年度 [小110人、中550人]	= []	

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	12,938	平成20年度 調査研究委託事業 (国10/10) 平成21年度～ 国庫補助事業 (国1/3)	
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	8,626	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 児童相談所や警察等と連携し、児童・生徒を取り巻く環境の問題解決を図ることができた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も有資格者の人数増や研修会の充実により資質向上を図っていく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	スクールカウンセラー配置事業	含まれる事業数	2	所属	教育庁	義務教育課	生活指導・学校同和教育 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H13年度 経過年数 12年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 いじめ、不登校、暴力行為等の問題行動に対応するほか、児童・生徒の心のケアを行うための専門家を配置し、こうした問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決を図る。

[事業内容]
 ○スクールカウンセラーを小・中学校に配置し、児童・生徒へのカウンセリング、教職員および保護者への助言・援助を行う。
 (1) 配置校 中学校 74校(全公立中学校)、小学校 45校(公立小学校) (2) 勤務形態 年18、35週、週当たり3～8時間
 (3) 資格要件 臨床心理士、精神科医、大学教官(心理学専攻) ※準ずる者として、大学卒で5年以上の相談経験、大学院修了または医師で1年以上の相談経験でも可
 (4) 業務内容 児童・生徒へのカウンセリング、教職員の児童・生徒への接し方についての助言・援助、保護者の子どもへの接し方についての助言・援助、教職員へのカウンセリング 等
 ○緊急スクールカウンセラー派遣事業
 (1) 勤務形態 児童生徒一人当たり 1時間、月2回 (2) 派遣件数 40件/月(10校×2件×2回)
 (3) 業務内容 ・被災児童・生徒へのカウンセリング ・被災児童生徒の保護者および教職員への助言・援助

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	82,227	85,743	85,743	101,048	96,946	4.5%		
2月現計予算額の推移	74,755	80,141	81,582	93,064	84,655	3.5%		
決算額の推移	74,755	78,914	80,837	90,397		6.6%		
事業効果の推移	活動指標 配置学校数	87	95	95	119	8.6%		I
	活動指標 相談延べ件数	19,477	19,816	20,222	22,728	5.4%		I
	成果指標 不登校出現率(中学校)	2.61%	2.54%	2.42%	2.08%	△7.2%	不登校児童・生徒数/在籍児童・生徒数×100	I
計画の達成状況	[目標名] 不登校児童生徒数(公立)		23年度整備水準 [小120人、中560人] / 整備目標		26年度 [小110人、中550人] = []			

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	84,655	平成20年度～ 小学校にも配置 (20年度：11校、21年度～21校、23年度～45校)	
財源内訳	国庫	28,701	
	その他特定財源	3	
	一般財源	55,951	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 全公立中学校に加え、小学校45校に配置し、児童・生徒や保護者等からの相談に応じることができた。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 研修会を充実するなど、スクールカウンセラーの資質向上を図っていく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他 千 円

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計
	<input type="checkbox"/> 特別会計 ()
	<input type="checkbox"/> 企業会計 ()

事業名	不登校生徒進路応援事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	生活指導・学校同和教育 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [日本のモデル「福井の教育」]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H23年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 26年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
 長期欠席傾向にある中学3年生を中心に、進路への意欲を向上させる講演会や自信回復のための宿泊合同学習等を実施

[事業内容]
 ①進級直前の中学2年生向けに「未来を拓く講演会」と「進路座談会」を開催し、進路への意欲を向上
 ・開催時期：2月（嶺北・嶺南各1会場）
 ・対象者：長期欠席傾向にある中学2年生とその保護者 約200名
 ②「汗を流し、感動を呼ぶ宿泊合同学習（2泊3日）」を実施し、自信回復や人間関係調整能力を育成
 ・開催時期：7月（23年度は10月）
 ・対象者：長期欠席傾向にある中学3年生 約50名 適応指導教室通室生徒 約50名
 ・内容：保育体験、農業体験、進路座談会、先輩（不登校経験者）と語る会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				1,366	1,366	0.0%		IV
2月現計予算額の推移				1,366	1,366	0.0%		
決算額の推移				840				
事業効果の推移	活動指標	講演会、宿泊学習参加者数		192	111	△ 42.2%		
	成果指標	不登校出現率（中学校）		2.08%				
計画の達成状況 [目標名] 不登校児童生徒数（公立） 23年度整備水準 [小120人、中560人] / 整備目標 26年度 [小110人、中550人] = []								

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	1,366		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	1,366	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 宿泊学習や講演会に多くの生徒が参加し、自信の回復と進路への意欲を向上させることができた。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後は、不登校の生徒が体験学習等を通して人との関わりに自信を持ってもらう宿泊合同宿に特化して事業を継続し、長期欠席傾向にある中学3年生の進路を応援していくため、講演会については見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 696 千円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	団体への助成	含まれる事業数	2	所属	教育庁	義務教育課	指導 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 S35年度 経過年数 53年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
教育活動の充実向上に要する経費

[事業内容]
教育研究団体等への補助
 ・ 県幼稚園教育研究会
 ・ 県へき地複式教育振興会

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	850	850	262	336	236	△ 17.7%		
2月現計予算額の推移	850	850	262	336	236	△ 17.7%		
決算額の推移	850	850	262	336	236	△ 13.6%		
事業効果の推移								
活動指標	補助教育団体数	4	4	2	3	2	△ 8.3%	IV
成果指標							※目標数値を決定することが困難なため、特記事項に記載	
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	236	22年度より県小学校教育研究会、県中学校教育研究会への補助金を廃止 23年度のみ東海・北陸地区小学校長会教育研究福井大会補助金を交付	補助団体が行う事業の目的は教員としての資質の向上を図ることにあり、成果指標を定量的に測定することは困難である。
財源内訳			
	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	236	

[事業の評価]

所属の方針	<p>[活動指標、成果指標に対する評価] 教育研究団体等へ継続的に補助することで、幼稚園および学校教育の充実・発展に役立っている。</p> <p>[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 教員自身の資質向上努力が必要であり、それぞれの研究団体活動の重要性が増大しており、研究を継続するためには県からの助成が必要であるため、今後も支援していく。</p>	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 見直し額	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他 千円
-------	---	-------------	---	---	--

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	放課後子どもクラブ応援事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G		
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [若者のチャレンジと女性の活躍を応援]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H19年度 経過年数 6年	事業終了 予定年度 - 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
放課後子ども教室と放課後児童クラブを一体的に企画運営し、子どもの放課後の安全・安心な居場所の確保を図る。

[事業内容]
 (1) 放課後子ども教室の設置・運営
 放課後対策を検討する市町の運営委員会の設置や放課後子ども教室の運営や備品整備に対する助成
 (2) 放課後児童クラブの設置・運営
 放課後児童クラブの運営や改修・備品整備に対する助成
 (3) 放課後子どもクラブの推進体制の整備
 放課後の総合的なあり方等を検討する推進委員会の開催や指導者に対する研修会の開催

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	333,161	358,214	396,229	452,455	490,971	10.2%		
2月現計予算額の推移	297,766	378,985	411,300	440,666	459,980	11.8%		
決算額の推移	294,020	367,520	384,567	413,558		12.4%		
事業効果の推移	活動指標 実施市町数	17	17	17	17	0.0%		II
	成果指標 放課後子どもクラブ6年生までの受入率	81.7%	86.3%	90.1%	93.1%	96.0%	4.1%	II
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	459,980	平成24年度 小学校6年生まで受け入れる児童クラブを新設した場合に市町負担分1/3を1/6にする。	
財源内訳	国庫	224,774	
	その他特定財源		
	一般財源	235,206	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 県内全ての小学校区で実施されており、本事業に対する保護者のニーズも高い。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 6年生までの児童や留守家庭以外の児童の受入れを拡大するため、運営および施設整備に対する助成制度を福井県独自に拡充し市町を支援することで、全ての子どもが安心して放課後を過ごすことのできる環境をより一層充実していく。放課後子どもクラブのパンフレットの印刷については、見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	△ 21 千円	

平成24年度事務事業カルテ

会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
------	--

事業名	サイエンス博士派遣事業	含まれる事業数	1	所属	教育庁	義務教育課	指導 G			
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [日本のモデル「福井の教育」]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H23年度 経過年数 2年	事業終了 予定年度 26年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]
理科や数学に関する専門的な知識をもった「サイエンス博士」を学校や放課後等の活動の場に派遣し、科学実験等を実施することで、理科や算数・数学に対する興味・関心を高める。

[事業内容]
 ①小・中学生を対象に「サイエンス博士」（大学教官、県や企業の研究者、教員OBなど）を派遣
 ア 地域で子どもが集まる場所（公民館・児童館等）へ派遣 90か所
 実施内容（例）：「科学不思議実験」、「自然不思議体験」、「算数おもしろ体験」等
 イ 小・中学校へ派遣 15か所
 実施内容：理科や算数・数学の学習内容に関連した専門的な授業（クラブ活動等含む）を実施
 ②NPO法人、企業などが自ら企画し、放課後等を実施する経費に対し補助（補助率1/2） 3か所
 ○実施箇所数 128か所（うち20か所分は（財）福井原子力センターの「原子力講座・科学実験教室」（原子力安全対策課で計上））

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移				3,341	3,341	0.0%		
2月現計予算額の推移				3,341	3,341	0.0%		
決算額の推移				1,218				
事業効果の推移	活動指標	実施箇所数		51	134	162.7%		I
	成果指標	理科・算数の好きな生徒（小学校）		75.5%	86.2%	14.2%		I
		理科・数学の好きな生徒（中学校）		62.5%	73.4%	17.4%		I
計画の達成状況	【目標名】 「理科・算数・数学が好きだ」と答える児童生徒の割合（県学調）		24年度整備水準 [小86.2%、中73.4%] / 整備目標		年度 [小80%、中65人] = []			

区分	平成24年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	3,341		
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	3,341	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 多くの実施希望があり、子どもたちが理科や算数・数学に対する興味・関心を高める機会となった。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 子どもたちが地域で楽しく科学実験等を体験することは有効であり、今後も県下一円で実施していく。サイエンス博士派遣事業の募集パンフレットについては、見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 41 千 円	